



▲なでしこリーグ「J E F Lとアサヒナ」の対戦



▲プロの技を学ぶ児童

7/6
プロから学ぶ

サッカー教室・

なでしこリーグ2部試合

ふれあい坂田池公園陸上競技場で7月6日、ジェフユナイテッド市原千葉の「サッカーおとどげ隊」によるサッカー教室が開かれ、町内の小学生約120名が参加しサッカーの技術などを学びました。「サッカーおとどげ隊」は「サッカーを通して遊ぶことの楽しさを知り、自分の力で学ぶこと」を目的に県内各地で指導を行っています。また、正午からなでしこリーグ2部の第10節、J E F L（ジェフユナイテッド市原千葉レディース）対アサヒナ（鹿児島鴨池F Cアサヒナ）の試合が行われ、熱戦が繰り広げられました。

6/25

地元の生き物を調査

日吉小学校6年生の10名により、篠本・新井地区で「生き物調査」が6月25日行われました。農業基盤整備による環境への影響を調べるため、工事前と工事中、工事後の水田周辺の状況を調査しています。参加した児童は、調査で捕まえたザリガニやメダカ、ウナギなどを熱心に観察していました。



▲生き物を網ですくう児童

7/15

男女共同参画を促進！

いきいきアドバイザーに
行木さんが認証

行木好子さん（入）が、7月15日に千葉県知事から農山漁村いきいきアドバイザーとして認証されました。町内では押尾芳江さん（鳥喰下）に次いで2人目のアドバイザーとなります。このたび県内で23名の方が認証され、各地域の農山漁村の現場で女性の社会参画の促進、農林水産業の振興・活性化のために活躍をいただきます。



▲いきいきアドバイザー
行木好子さん

7/
12・13

町内の小学生が交流

少年少女つどい大会

町内の小学校6年生を対象に「少年少女つどい大会」が7月12日・13日、光文化の森公園・町民会館で行われました。参加した児童80名は、町民会館に一晚泊まり、力をあわせて食事を用意しレクリエーションを行いました。多くの友達と寝食を共にすることで、共同作業を体験し集団生活のルールを学び交流を深めることができました。



▲レクリエーションで交流